

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 13 号)

2022年 2月 3日発行  
 兵庫のみ研究所

海域全般に、小型珪藻が依然として確認されており、発生量はやや多い状況でした。上げ潮での調査でしたが、西寄りの季節風の影響もあり、窒素は明石海峡部で2～3  $\mu\text{g-at/L}$  台、明石海峡部からの海水の影響が見られる林崎漁場で概ね1  $\mu\text{g-at/L}$  台、陸水等の影響が見られた地点を除き、魚住漁場以西で1  $\mu\text{g-at/L}$  以下の値でした。

(水温) 漁場内平均9.5℃。昨年比0.4℃高く、ほぼ平年並み。(塩分) 平均31.73psu。前回(31.59)より0.14psu 高い。  
 (栄養塩、珪藻他) 小型珪藻のスケルトネマ、キートセロス、レプトシリンダラス、リゾソレニア等が確認された。前回(1/28)調査と比較して、スケルトネマとキートセロスの発生量は減少しているが、レプトシリンダラスとリゾソレニアの発生量は増加していた。小型珪藻の発生量は、明石海峡部の海水の影響が見られる林崎漁場以東で少なく、魚住漁場以西でやや多い状況であった。また、高砂漁場以西では、リゾソレニアが顕著に増加していた。  
 高砂漁場の上沖(調査地点⑧)では、アンモニア態窒素の値が特異的に高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.5	9.5	9.4	9.1
窒素	1.8	1.1	2.9	1.1
リン	0.31	0.33	0.35	0.37

(1/28) ※窒素の平均は高砂を除く  
 ※窒素の平均は二見東地を除く

(2/3)

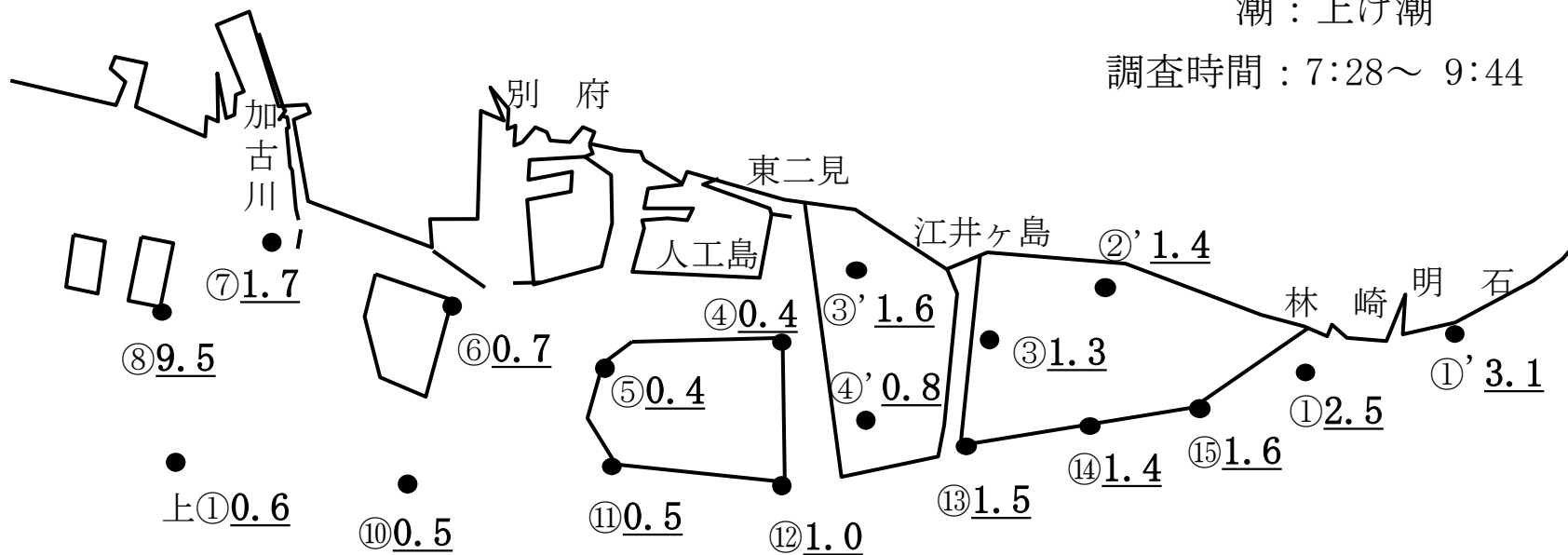
西播地先					
伊保 地	水温	9.2℃	伊保 沖	水温	9.0℃
	窒素	0.5		窒素	0.5
	リン	0.23		リン	0.25
白浜 地	水温	9.1℃	白浜 沖	水温	8.9℃
	窒素	0.6		窒素	0.4
	リン	0.24		リン	0.23

2022年 2月 3日調査

## 栄養塩 (窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：7:28～ 9:44



## 水温図

